

# 講演会ご案内

興福寺中金堂再建・法相柱柱絵完成記念  
興福寺の寺宝と畠中光享展

2月10日

3月20日

各日午後2時～、映像ホールにて開催。  
聴講無料、お気軽にお越しください。

富山県水墨美術館  
富山市五福 777 番地  
TEL 076-431-3719

要事前申し込み（裏面をご覧ください）

## 2月19日（日）「仏女が語る仏像の見方」

講師 田中ひろみ氏（イラストレーター、文筆家、仏女）



田中 ひろみ 氏

奈良市観光大使、丸の内はんにはや会（女子の仏教サークル）代表  
子供の頃、仏像好きの叔父に連れられ奈良や京都の仏像を見て歩く。大人になり京都の三十三間堂に行き突然仏像への恋に落ちる。以来あちらこちらの仏像に会いに行く。著書は「心やすらぐ仏像なぞり描き」（池田書店）など多数。

「仏女」とは、仏像や仏教的な文化を好む女性を表す造語です。近年話題の「仏女」のお一人である田中ひろみさんが、興福寺の仏像を中心に仏像の見方をお話します。

申し込み不要。当日会場にお越しください。

## 2月26日（日）「興福寺の歩みと教え」

講師 多川 俊映 師（興福寺貫首）



多川 俊映 師

昭和22年奈良県生まれ。立命館大学卒業。平成元年から興福寺貫首。中金堂の再建など興福寺の伽藍復興に精力的に取り組み、唯識論や仏教文化論の研究・執筆、講演活動も多数行っている。近著に『唯識とはなにか』（角川ソフィア文庫、平成27年）。

創建以来千三百年の歴史を誇る興福寺の歩みと、興福寺の教義である法相唯識（ほっそうゆいしき）の教えを、多川貫首にお話いただきます。お気軽にご参加ください。

申し込み不要。当日会場にお越しください。

## 3月5日（日）「興福寺法相柱絵と私の仏教絵画について」

講師 畠中光享 氏（日本画家・法相柱柱絵制作者）



畠中 光享 氏

昭和22年奈良県生まれ。大谷大学卒業、京都市立芸術大学専攻科修了。仏教についての深い造詣に基づいた日本画を、数多く制作している。インドの絵画、染織、彫刻の研究者でもある。

興福寺中金堂の再建にあたり、内陣の大柱「法相柱」の柱絵を描いた畠中光享氏に、柱絵制作の実際と、ご自身の創作活動についてお話いただきます。

# 「興福寺の寺宝と畠中光享展」関連事業

## 田中ひろみ氏 講演会(2/19) 聴講申し込み 往復はがき応募方法

<p>郵便往復はがき</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>〒 930-0887</p> <p>往信</p> <p>富山市五福777</p> <p>富山県水墨美術館</p> <p>田中ひろみ講演会</p> <p>聴講申し込み 行</p>	<p>(返信はがき)の裏面</p> <p>※この面は記入せず</p> <p>空白のままでお願い</p> <p>します。</p>
--	---

<p>郵便往復はがき</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>返信</p> <p>あなたの郵便番号</p> <p>あなたのご住所</p> <p>あなたのご氏名</p> <p>の記入をお願いいたします</p>	<p>(往信はがき)の裏面</p> <p>この折り返しを内側に折って</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 〒 ご住所</li><li>② お名前(ふりがな)</li><li>③ 性別・年齢</li><li>④ 電話番号(携帯番号でも可)</li><li>⑤ 人数</li></ol> <p>※本状につき2名様まで受講できますが、⑤に受講人数を記載ください。</p> <p>※車椅子での聴講希望の方は、「車椅子での聴講希望」と記載ください。</p>
--	---

※申し込み記載内容が正確でない場合は、返信ができない場合がありますのでご注意ください。

※応募者多数の場合は厳正な抽選を行い、当落については返信はがきにてご連絡いたします。

※会場内の座席は当方にて抽選を行い指定させていただきますのでご了承ください。

※申し込み頂いた個人情報は、個人情報保護法に則り、適正に管理します。

**申し込み締切日は平成29年2月4日(土)当日消印有効といたします。**

<お問い合わせ先>

富山県水墨美術館 ☎076-431-3719 (9時00分~18時00分迄)